



新年度が始まりました

青葉の風かおる頃となりました。日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。4月7日、新1年生24名を迎え、児童数163名、9学級、教職員25名で、令和7年度がスタートしました。

一人一人のよさを見つめ可能性を伸ばしていくとともに、「あいさつと笑顔いっぱいの明和東小学校」を目指し、教職員一丸となって教育活動を行っていきたくと考えています。地域の皆様には引き続きお力添えいただきますよう、よろしく願いいたします。

〈今年度大切にしていきたいこと〉

自分で考えて
自分で決めて
自分で動き出す

そして、「ことば」を大切に
した教育活動を行って
いきたいと考えています。



「あいさつと笑顔いっぱいの
明和東小学校」



入学式より

一人一人「はい!」と元気に返事ができました。

令和6年度末の人事異動

【転出職員】

小山 恵司(校長) 板倉東小学校へ
森下 聡 (教諭) 千代田東小学校へ
小久保多美子(教諭) 千代田東小学校へ
川島 美穂(教諭) 明和西小学校へ
ラッセル・ホワイト(ALT) 兵庫県の中学校へ

【転入職員】

井戸 貴子(校長) 明和西小学校より
川島 貴子(教諭) 明和西小学校より
田頭 緑(教諭) 明和西小学校より
デレック・エドワード(ALT) 明和中学校より

《令和7年度 本校教職員》

校長	井戸 貴子
教頭	篠田 由美子
教務主任	田端 貴宏
1年東組	川島 貴子
2年東組	屋代 隆洋
3年東組	和田 智世
4年東組	田頭 緑
5年東組	大木 一輝
6年東組	三浦 恵美

ひがし学級	百瀬 悠記
にし学級	大原 薫
みなみ学級	松本 勉
英語専科	大房 沙弥香
養護	五月女 知子
事務	小島 時広
学習支援	奥澤 明美
学習支援	金杉 千尋

生活支援	平 千鶴
生活支援	鈴木 有希子
生活支援	菊池 奏子
図書	田中 仁美
公仕	上野 宏之
A L T	デレック・エドワード
カウンセラー	馬場 英明
相談員	上原 千鶴子

※裏面に地域の皆様向けの「県教職員の多忙化解消に向けた協議会の資料」を掲載します。子どもたちに豊かな学びを届けるために、学校における働き方改革へのご理解、ご協力をお願いします。

ぐんまの子どもたちに豊かな学びを届けるために 学校における働き方改革への御理解 御協力をお願いします

教職員の多忙化解消に向けた協議会

先生たちの業務が多忙だと・・・

- 授業の準備ができない
- 子どもたち一人一人に目を向けられない
- 若い人が先生を目指すさない

先生の健康が守れない

授業の準備をする時間がとれる

子どもたち一人一人に目が届く

そこで、学校の働き方改革を進め、
教員が、教員にしかできない業務に
集中できる環境をつくる取組を進めています。



先生たちのウェルビーイングは、子どもたちの豊かな学びにつながります。

学校や教育委員会だけでは進めることができなかった取組が、保護者、地域、関係団体の皆様の御理解・御協力により、今、進んでいます。

○電話対応時間の設定

勤務時間外に留守番電話や自動応答を導入したり、受付時間を定めたりする学校が増えています。

○学校行事の精選

式典・行事の目的や意義を踏まえ、時間短縮や内容の精選等を行っています。

○進学にかかる手続き等のデジタル化

学校が受検生に対して行う学校説明会や合格者説明会の内容のオンライン配信、出願手続きのオンライン化などが進んでいます。

○休日の地域行事への引率業務削減

地域と学校のよりよい関係の構築を進めてまいります。地域行事への参加の意義は大きいのですが、休日の場合は学校職員が参加できないこともあります。

○教材費等の集金方法の変更

引き落としや納付書による支払い、キャッシュレス決済などを導入する学校があります。

○部活動の活動時間等や校内部活動数の適正化

生徒や教職員にとって無理のない運営への転換が始まっています。

○作品募集への参加の精選

学校単位で出品する作品の精選ととりまとめの縮減を行っています。関係団体の皆様にはインターネットを利用するなど学校を介さない募集方法への見直しをぜひお願いいたします。

○学校との連絡手段のデジタル化

例えば欠席連絡のデジタル化は時間の有効活用につながっています。必要に応じて電話連絡も行っています。

○部活動の地域連携及び地域移行

子どもたちが将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を目指しています。
※公立中学校等を主な対象

○登下校対応時間の設定

校門の開門時刻を定めている学校があります。見守り活動等も、いつもありがとうございます。

欠席連絡がICT化され、朝の時間を有効活用できるようになった

小学校でも教科担任制が進み、担当教科が減り、教材研究の時間が増えた



令和6年度 教職員の業務状況等調査 教職員の自由記述欄より

令和6年度の業務状況等調査（県内全公立学校長が回答）では、「校時表の見直しを行ったことで授業準備等の時間を生み出すことができた」「各種通信をアプリによる配信としたことで、業務時間が大幅に削減された」といった意見がありました。学校・教育委員会は、組織として連携して取り組んでまいりますので、今後とも学校の働き方改革に御理解、御協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。